



松本市図書館だより

平成26年1月1日発行 第10号

編集・発行 松本市図書館
〒390-0861
松本市蟻ヶ崎 2-4-40
電話/0263(32)0099



謹賀新年



2014年も利用者の皆さまに愛される図書館を目指していきたくております。
本年も多くのご利用お待ちしております。

新春恒例

本の福袋

2014年1月4日(土)より貸出開始!

(※なくなり次第終了となります ※おひとり1つまででお願いします。)



昨年に行い、ご好評いただいた「新年福袋」の貸出。今年も全館あげて開催します!

職員が、様々なテーマで選んだ本が1~3冊入った福袋を貸出します。袋の中にはどんな本が入っているのでしょうか?中身は開けてからのお楽しみ!

大人用と子供用を
それぞれ用意しました!!

気になったテーマの福袋を
選んでいただき、カウンター
までお持ちください。

<テーマの一例>

『お・も・て・な・し』

『信州にカンパイ』



(2013年の福袋の様子)

問い合わせ 中央図書館 ☎32-0099



各館紹介

～中山文庫～

中山文庫は、折井英治先生から寄贈された約13万冊の蔵書をもとに、6番目の分館として、また本市では初の単独館として平成13年4月に開館しました。蔵書冊数は、一般書134,000冊、児童書21,000冊で、中央図書館に次いで2番目に多い数です。

近くには中山小学校や児童センターがあり、入り口にはレトロなバスが置いてあります。館内は西側と南北側がガラス窓になっていて開放的で広々としており、ゆっくりと本を選んだり読んだりすることができます。

晴れた日には、市内が一望できるバルコニーから、常念岳を始め北アルプスの山々がご覧になれます。また、中山文庫のシンボルにもなっているバスは、夏休みには開放されて、子どもたちが中で本を読んでいます。お近くにおいでの際は、バスを目印に、ご家族でお越しください。



今月のおすすめ本



『人が集まるチラシの作り方』坂田 静香／著 家の光協会
 【379サ 所蔵館：中央・あがた・寿台・空港・梓川】
 その催し物に人が集まらない理由、それはチラシのせいかもしれません。
 「印象に残るタイトルは七五調」「タイムリーなワードで目を引かせる」等、これらの
 ポイントが生かされた著者作成のチラシは、どれも興味を引くものばかりです。
 チラシの作成に取り掛かる前に、この本を一読することをおすすめします。

『山が大好きになる練習帖』 KIKI／写真・文 雷鳥社
 【786キ 所蔵館：中央・中山・梓川・波田】

山には登ってみたいけど・・・「はじめて登るならどこがおすすめ?」「靴選びは
 どうしたら良い?」など分からないことばかりですよ。
 これから山に登る人のために基礎知識をQ&A形式で紹介しています。
 持ち物リストや山にまつわる用語集も載っていて、便利な一冊です。
 今年こそ山に登ってみてはいかがでしょうか?



予約本ベスト5

平成25年11月15日～
 平成25年12月15日受付

一般書

- 1位 『まほろ駅前狂騒曲』
三浦 しをん／著、文藝春秋
- 2位 『疾風ロンド』
東野 圭吾／著、実業之日本社
- 3位 『だから荒野』
桐野 夏生／著、毎日新聞社
- 4位 『はなとゆめ』
冲方 丁／著、KADOKAWA
- 5位 『祈りの幕が下りる時』
東野 圭吾／著、講談社

児童書

- 1位 『かいけつゾロリのめいろ&パズル
200連発!』
原 ゆたか／原作・監修、ポプラ社
- 2位 『パンダ銭湯』
tupera tupera／さく、絵本社
『まどから★おくりもの(大型絵本)』
五味 太郎／作・絵、偕成社
- 4位 『ルルとララのクリスマス』
あんびる やすこ／作・絵、岩崎書店
- 5位 『うどんのうーやん』、『ちくわのわーさん』
岡田 よしたか／さく、ブロンズ新社

図書館に聞いてみよう!



【今月の事例】

放光寺にある芭蕉の句碑の内容について

Q. 放光寺に芭蕉の句碑があるが、その句の内容を知りたい。

A.

- ① 『松本平の歌碑と句碑』(信濃銘文化会：1991年)
『石に刻まれた芭蕉』(智書房：2004年)

以上の2冊で調べたところ、

「しばらくは 花の上なる 月夜かな」という句であることがわかりました。

(『石に刻まれた芭蕉』には写真(カラー)で句碑が載っています)

②句の内容については、

『芭蕉句集』(新潮社：2001年)

『日本古典文学大系45』(岩波書店：1992年)

以上2冊で調べましたところ、『芭蕉句集』に分かりやすく載っていました。

解釈

「夜空をわたる月が、今ちょうど桜の真上に静止して、
 咲き誇る花を静かに照らしている」

図書館には、調べ物のお手伝いをするサービスがあります。
 本についての問い合わせ以外にも、身近な疑問についてもお調べ
 させていただきますので、お気軽にご利用ください。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。
 各館にアンケート箱が設置してありますので、ぜひ福袋のご感想もお寄せください。
 本年も皆様に喜んでいただける紙面づくりに努めてまいります。

